

Brambles

税務方針

改訂：2023年6月27日

バージョン 6.0

私たちの事業

Brambles の目的は、人々と生活に欠かせないものを、日々結びつけることです。Brambles は、その「共有と再利用」モデルを通して、どの組織よりも多くの商品を、より多くの場所で、より多くの人々にお届けしています。共有型経済のパイオニアとして、世界で最も持続可能な物流企業の一つでもあります。Brambles のプラットフォームは、世界的なサプライチェーンの目に見えないバックボーンを形成し、主として移り変わりの激しい消費財、生鮮食品、飲料、小売店や一般製造業に対応しています。

私たちの循環型事業モデルは、世界最大の所有数を誇る再利用可能なパレットとコンテナを永続的に共有・再利用していくものです。これにより、Brambles は環境への影響を最小限に抑え、世界中のサプライチェーンの効率性と安全性を向上させながら顧客にサービスを提供することができます。

2022 年 6 月 30 日現在の



運営拠点
～60
か国



所有数
～3 億 6000 万
パレット、木箱、コンテナ



従業員数
～12,000
人



ネットワーク数
+750
サービスセンタ

本税務方針は、Brambles が国際的な租税制度における認識と信頼を構築する上での役割を受け入れる、税務コンプライアンスと税の透明性の原則に基づいています。

Bramble の「行動規範」は、全従業員に対する倫理的および法律的な枠組みを提供します。当社の税務方針は、「行動規範」の原則に一致したもので、世界中の Brambles 事業に適用されます。

Brambles は税法を尊重し、税務当局に対してオープンで建設的な関係を維持します。税法は本来複雑なものですが、Brambles では法に従って、適正な額を所轄税務署に納付し、求められる情報を開示し、該当する場合には控除や奨励金を申請します。私たちは会社の納税とプロセスの透明性を向上させることを支援し、社会的な信頼を築くために、オーストラリア税制委員会の自主的な税務情報開示の規則を採用しました（Brambles の税の透明性報告書をご覧ください）。

私たちは法人所得税、源泉徴収税、関税、雇用税その他の税金を納付します。さらに、売上税や付加価値税など、政府に代わって私たちが従業員や顧客から徴収する税金もあります。私たちが納付し、徴収する税金は、私たちが事業を行う国々に対する経済的貢献の重要な部分となります。

私たちの取り組みは、以下のような原則に支えられています。

1. 税務リスク管理とガバナンスの枠組み

私たちは、内部統制プロセスの一部を構成する、Brambles のリスク管理枠組みに従います。私たちは税のリスクを識別、評価、管理し、それらを適切に説明します。私たちは以下のリスクに対する統制を含む、危機管理対策を実施します。

- 営業上および取引上のリスク - 税に関する検討が不十分であること、営業取引に対する知識および判断が不足していること、状況を説明する書類に不備があることを含めて主要なリスクに対する対策と管理が不十分であること。主な統制には、グループ・タックス部門などの主要機能部門による承認フレームに従った承認、法律が不明確な場合には社外からのアドバイスや意見、または税務当局の合意事項を取得することが含まれます。
- コンプライアンス・リスク - 税務申告の遅れや正確ではない申告。主な統制には、税務申告書が提出されたことを確認するためのセントラルデータベースを利用し、税務申告書を作成しレビューする外部会計事務所を採用することが含まれます。
- 税務会計リスク - 関連する会計基準に定められたものとは異なる重大な記載間違い。主な統制には、財務報告書の作成者へ税務会計処理説明書を提供し、グループ・タックス部門が重要な税額残高の見直しを行い、承認を行うことが含まれます。

- 規制リスクと管理リスク - 新しい法規および税務機能管理に伴うリスク。主な統制には、適切な方針と手順が世界中で導入され、維持され、一貫して利用されることを徹底すること、また、グローバル税務チームが適切なアプローチを実施するスキルと経験を有していることが含まれます。
- 税務報告リスク - 税のリスクについて上級管理者や Brambles の取締役会に不十分な報告を行うリスク。主な統制には、重要な取引、財政当局の監査、規制の変更や主な統制とプロセスの有効性を監視するなどの事柄を反映したグループ・タックスのプロファイルを維持し、それを主要なステークホルダーに定期的に報告することが含まれます。

重大な税務問題やリスクが特定された場合には、Brambles 監査・リスク委員会および Brambles 取締役会に報告されます。

2. Brambles が受け入れる税務関連のリスクレベル

税務リスクを含め、リスクを有効的に管理することは Brambles の継続的な成長と成功のために不可欠なものです。私たちは、事業プロセスの一環として効果的なリスク管理を導入しています。Brambles は、税務リスクに対応する項目も含めて、内部統制システムとリスク管理プロセスを構築・実施しており、これらについては取締役会による確認が行われています。

内部統制手順は、次のように、容認できるリスクのレベルの判断に影響を与えます。

- 一貫性のある、共通の方法を用いて、税務に関連するものを含むリスク問題を識別・分析・格付けする。
- 意思決定において、税務問題に対するリスク許容度を重要な検討項目とする。
- 取引に対しては、リスクレベルとその取引結果がもたらす重大さを考慮した上で、承認プロセスに従って、上級経営陣または取締役会の承認を得る。

私たちは該当する税法を遵守し、不確実性や見解の相違が発生するリスクを最小限に抑えることを目指します。重要な取引の場合は、例として、社外からアドバイスと法的な見解を仰ぎ、または法令が不明瞭もしくは複雑な場合は、税務当局との合意を得ることで、私たちは確実性を追及します。

3. 税務戦略と計画立案

Brambles の「行動規範」では、すべての事業活動を事業が所在する国の法規に従って行うことが定められています。私たちの税務戦略と計画は私たちの事業戦略を支援し、商業・経済活動を反映するものです。関連する Brambles グループのステークホルダーが、リスクのレベルとその結果の重大さに応じた承認プロセスに従って関与し、取引が受容できるものであることを確認します。このステークホルダーには、Brambles の取締役会、CEO、CFO、および営業・法務・財務・会計の部門が含まれます。

私たちは、グループ会社間では当事者が独立した対等な関係で取引を行い、経済協力開発機構（OECD）移転価格ガイドラインに従います。

Brambles は、技巧的な取り決めを使って税金を回避する、あるいは事業上の目的がないにもかかわらず租税回避地を使うことはありません。

4. 税務当局へのアプローチ

私たちは、政府や税務当局に対して、互いへの信頼と敬意に基づく、建設的な関係を構築し維持することを目指します。Brambles は各国の税法を遵守しますが、万一何らかの誤りが発生した場合には、それを税務当局に自主的にすべて開示します。

私たちは紛争を最小限に抑えるために税務当局に対し積極的に、かつ、透明性をもって協力し、見解の相違がある場合は可能な限り適時に合意に達するよう取り組んでいます。紛争の解決に対する当社のアプローチの一環として、私たちはあらゆる合法的な手段について検討します。これには、仲裁、相互の合意、適切と思われる場合は審判手続きなど、課税措置に関する確実性を成し遂げることが含まれます。

私たちは、税法の改定に関して、直接または場合により業界団体や他の関連機関を通して、政府およびその各省庁に働きかけます。

私たちのアプローチは、税務当局が実施したコンプライアンスおよび信頼性評価による結果に基づいて証明されています。これには、オーストラリア国税庁による税務リスク管理および税務ガバナンスで「ステージ3」、全体的な信頼性が「高レベル」として格付けされていることや、英国歳入関税局からは低リス

クとして評価されていることが挙げられます。これは、Brambles の税務管理の枠組みが効果的に機能していることを表しています。

5. 役割と責任

Brambles グループ内における税務リスク管理に関する役割と責任の概要が以下の表に記載されています。

役割	責任
Brambles 取締役会	Brambles Ltd の取締役会は、グループのリスク選好度とリスク管理フレームワークの設定、「税務方針」の承認を含む内部統制システムの監督に対する責任を負う。
監査・リスク委員会	監査・リスク委員会は、取締役会を補佐し、コーポレートガバナンスを実行し、税務リスクを含むグループの重大リスク管理の効率性を含む責任を監督する。
最高財務責任者 (CFO)	最高経営責任者 (CEO) はリスク管理において第一の責任を負う一方、CFO は主に Brambles の財務リスク (税務リスクを含む) の管理に責任を負う。これらのリスクの監査・リスク委員会と Brambles の取締役会への報告は、それぞれの組織に対して年 2 回行われるリスク報告の一部を構成する。
グループバイスプレジデント、税務担当 (グループ VP 税務)	グループ VP 税務は、税務方針および税務リスク管理フレームワークを策定し、適切なプロセスと管理を維持し、専門家の支援を提供することを確実に行うことに責任を有する。
地域担当バイスプレジデント (地域 VP 税務)	地域担当 VP 税務とそのチームは、地域レベルで税務方針を遵守することを確実にし、税務リスク管理フレームワークを維持し、地域の事業ユニットに対して専門家の支援を提供することに責任を有する。
グループ経理責任者	グループ経理責任者は、現地法令の遵守を監視し、年 2 回、監査・リスク委員会に報告する提出物の遅延などの例外事項を報告する責任を負います。
地域経理責任者	地域経理責任者は、事業体レベルで、取引の処理から、納税通知書および税務申告の報告・保管まで、必要に応じて社外のアドバイザーや地域担当 VP 税務のサポートを受けながら、現地の法律および「税務方針」を遵守することに責任を有する。
内部監査	内部監査は、定期的な管理テストとその結果を報告することに責任を負う。管理テストの説明は、監査プログラムの一部として維持される。

6. イギリスにおける法的要件

本文書は、2023 年 6 月 30 日に終了する会計年度用に 2016 年財政法 19 項 (2) スケジュール 19 に従って発表されたものです。

7. 取締役会の承認

本税務方針は、2023 年 6 月 27 日に Brambles 取締役会において承認されました。